

京都で活躍する12のデザインジャンルの団体が集まり、デザインをテーマに話し合う場を設けるため結成された京都デザイン会議。そして年に一度、デザインを切り口としたテーマを挙げ、その先端を担う内外の専門家をはじめ一般市民が気軽に参加出来、意見交換できる会議を企画し開催してまいりました。



左から、司会の才門氏、パネラーの奥山氏、野崎氏、中島氏、森村氏。



熱心に聞かいる参加者。

第33回京都デザイン会議 「京都デザイナーの未来 京ものを世界へ」を開催 本当の京都デザインはどこに？

●平成25年3月10日(日) 14:30～16:30 ●メルパルク京都 4階研修室3「藤」

33回目になる今年の会議は「京都デザイナーの未来『京ものを世界へ』」をテーマに、世界的に活躍されているパネラーをお招きし、その実情をありのままに語っていただきました。

日本を代表する映像ディレクターの(株)東北新社 専務取締役 中島信也氏を東京から迎え、アニメ・キャラクターグッズや絵本の企画・制作・販売から各種イベントの企画・提案まで幅広く手がけられている(有)エム・イー・エフの代表取締役 森村義幸氏と京都デザイン賞2012の京都府知事賞を受賞し、着物の進化した形を追い求める野崎文子氏及び2011年国際的な

デザインの祭典「ミラノサ ローネ」に出展されたり、京都デザイン賞2012の京都市長賞を受賞された岩城製作所 奥山幸一氏に集まっていた、日本国内はもちろんのこと、京都から世界にどのように「京もの」を発信していけば良いかということに焦点をあてて、討論を していただきました。

「京都から来ました」「京都産です」と言えば、一目置いて相手にしてくれるということが往々にしてあります。ありがた〜い「京都ブランド」を大いに活用し、伝える工夫と努力をしっかりとやりましょうということで閉会しました。

三条名店街商店街振興組合 個店キャラクターコンテスト

平成25年度中小商業活力向上事業として三条名店街が京都デザイン協会の協力のもとに、商店街の個店キャラクターデザインを京都造形芸術大学、京都嵯峨芸術大学の学生に制作を依頼し、コンテストする企画事業です。

10月8日午後4時過ぎから商店街で、

エントリーした学生35名が担当する個店を選ぶ抽選会が行われました。担当する個店が決まった学生達はさっそく12月の作品提出に向けて、そのお店に出向き、ヒヤリングを受けたり、お店のイメージ調査に出掛けて行きました。



個店を選ぶ抽選会



個店キャラクター
コンテストチラシ

第1回 京のアイデア募集

—— 京都色紙短冊協同組合青年会

色紙のアイデア募集

プロアマ問いません。アイデアを3,000円で買い上げます。(優秀作品10点程度)

【課題】新しい「色紙」や新しい使い方をご提案をください。

【応募】 ご応募はメール・ファックスで

アイデア + 名前 + 連絡先 + 職業 + 年齢 を送ってください。

mail **info@kyoto-design.net**

fax **050-3385-8009**

【締切】 **2013年11月30日(土)**

【発表】 当協会HPにて発表・採用された方へは直接連絡させていただきます。
良いアイデアは、青年会または、組合所属の企業が製品化いたします。
製品化等の業務には別契約にてご協力いただきます。

色紙は筆で描くメディアのこと、サインをもらう時に使ったり寄せ書きに使ったり、古くは書道作品に用いられる台紙なので、筆を美しく運べる工夫が施された工芸品です。今回のアイデア募集は、この色紙を新しい視点で提案してもらいます。パツと思いついたアイデアでいいです。何でも可。色紙の新しい「カタチ」を生み出してください。



公益社団法人京都デザイン協会
<http://www.kyoto-design.net/>

近日公開! 三条通プロジェクト

『新たな京都観光の姿』と題したレポートが
KDAホームページで閲覧できるようになります。

三条通りデザインプロジェクト実行委員会では「三条通を京都観光の中心軸に」という主旨から調査、分析、提案を重ねてきました。近々『新たな京都観光の姿』と題したレポートがまとまります。今後はこのレポートを基に京都府や京都市などの行政機関や地元住民や観光関係者と実効性のある方向に協議していく予定です。レポートはKDA hpにて公開します。



三条通には8つの商店街が
営業展開しています。



デザイナーが発見した
三条通に点在する魅力。

KDA Exhibition2013



デザイナーが 京都の生菓자에挑戦。

京都展 ●平成25年5月9日(木)～14日(火) ●3F PROJECT ROOM

秋田展 ●平成25年8月26日(月)～31日(土) (木曜休) ●千秋公園「お堀のカフェ」ギャラリー



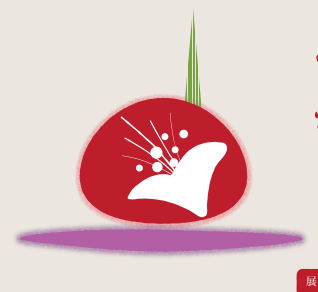
●制作協力
有職菓子御調進所 老松

今回は、和菓子のデザインに挑戦しました。
この会員展は、毎年、会員相互の交流を目的に開催している創作作品展覧会です。有職菓子御調進所、老松さまの特別にご好意により、京都デザイン協会会員によるデザインを基に、ペテラ



京都新聞で紹介されました。

京都デザイン協会 会員展
おかしな
わかしな



ンの和菓子職人さんのアレンジによりお菓子里にいただきました。生菓子は日持ちがしないため、新鮮なうちに撮影した写真展示となり、お菓子は作者が美味しく食させていただきました。作品写真は俳句と共に掛け軸風にレイアウトされ、会場は鮮やかな色合いで彩られました。

会場の3F PROJECT ROOMは京都の中心部に位置する絶好のロケーションで、(株)TNCプライダルの木村社長様、当協会理事のエリック・ルオン氏のご協力によるものです。新聞の記事を見て訪れるお客さまも多く、話題性のある展覧会となりました。

このあと秋田市へも巡回し、多くの来場者に関心を持っていただき、新聞でも紹介されました。



秋田展は秋田魁新報社で紹介されました。

近畿圏デザイン協会協議会

近デ協デザインサミット 2013・京都開催。

●平成25年10月5日(土) 15:00～

●京都堀川イン 1F 雅ルーム

10月5日(土)午後3時より、京都堀川インで近デ協第2回デザインサミット[近デ協デザインサミット・2013京都]が開催されました。第1部はプロダクトデザイナーの伊藤浩平氏による講演、第2部は参加した4協会の代表より近況報告、その他情報交換を行いました。今回は、神戸デザイン協会、堺デザイン協会の新任理事長が参加、初めての顔合わせとなりました。会議終了後は懇親会で和気あいあい楽しいひと時を過ごしました。



プロダクトデザイナー伊藤浩平氏の講演。



デザインの話で盛り上がる懇親会。